



四国アセチレン工業株式会社様に対する 『114 サステナブルベーシックローン』の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は2026年9月30日（水）、城西支店取引先 四国アセチレン工業株式会社（香川県丸亀市 代表取締役 大橋 正明）に対し『114 サステナブルベーシックローン（※1）』を実施しましたのでお知らせします。

今回、四国アセチレン工業株式会社は、『売上高当たりの電力使用量の削減率』を SPTs（※2）に定めました。当行はお客さまの企業戦略に即した SPTs の達成状況に応じて貸出金利を優遇することで、目標達成に向けた動機付けを行い、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまの SDGs や ESG への取り組みを支援してまいります。

（※1）環境・社会課題の解決に資する取り組みを、自社の実績を基準に目標値を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇する当行独自のローン商品。第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得が必要となる、サステナビリティ・リンク・ローンに比べ、多くの企業が取り組みやすい設定としている。

（※2）Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会 社 名 四国アセチレン工業株式会社
所 在 地 香川県丸亀市富士見町 2-6-11
業 種 ガス関連製造・卸売業

【サステナブルな取り組み】

当社は、丸亀市に本社を置く高圧ガス総合メーカーです。四国唯一のアセチレンガス製造工場を有し、可燃性ガスから不活性ガスまで幅広いガスの製造・充填を手がけています。産業・医療・農業・食品など多岐にわたる分野にガスを供給し、お客さまのニーズに寄り添ったオーダーメイドの提案を強みに、中四国を中心に信頼と実績を積み重ねてきました。今後も「社会に必要とされ、お客さまに感謝され、存在を喜ばれる企業」をめざしてまいります。

今回、『売上高当たりの電力使用量の削減率』を SPTs に設定し、環境負荷の低減に取り組むことで、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



2. SPTs について

売上高当たりの電力使用量の削減率（対前期比）

以上